

学校だより

12月

玉野市立
玉中学校

進路講演会

11月25日(金)に玉野高校の福本校長先生に來校していただき、1、2年生を対象に進路講演会を行いました。福本校長先生は、実は玉中学校の先輩であり、我々のためにたくさんの資料を準備してくださいました。

キャリア教育の一環で、『人と関わる力～ジャパン・プレミアム・求められるもう一つのグローバル人材』と題して、どんな人が今



求められているのかを実例を挙げながら、わかりやすく丁寧に話をしてくださいました。特に印象に残ったのは、「自分から考えて判断する力が必要である」というお言葉でした。そのために普段から心がけることや、ものの見方などにコツがあることを教わりました。

すぐにあきらめてしまう人や、未来に希望をもちにくい人にとっては、非常に意義深いお話だったと思います。「今いる場所を大切に思えること・今いる場所で精一杯生きること」が一番大切なことだと教えていただきました。



人権集会

12月1日(木)～12月7日(水)は玉中人権週間でした。そのまとめとして7日に「人権集会」を行いました。

【各クラスの人権宣言】



- 1A 心の壁を飛び越えて 気軽にY.D.K ~優しくできる心をもって～
- 1B 命を大切に 人生は一度!
- 2A Respect Others ~相手を尊重する心をもとう～
- 2B 相手の良いところを見つけよう
- 3A Happiness ~立ち止まって考えよう～
- 3B ありがとう



今年の生徒が考えた取組は、全校生徒の笑顔写真(メッセージを持った)による「人権スローガン」です!(写真の『feeling』が実は写真で出ています!!) みんなのやさしく真剣な気持ちが集まった大切なポスターです。集会の内容は、各委員会の取組や各クラスの人権宣言など人権に関する取組を発表しました。

最後に、校長先生から2500年前の中国の思想家、孔子のお話をしてくださいました。3000人の弟子達にいつも言っていたのは『いつ何時も、自分の頭で考えて判断できる人になりなさい』であったそうです。「人生で一番大切なことは何ですか?」という弟子達の問いに『恕:思いやりの心です』という教えを伝えたことなどをあげて、自分がされて嫌なことは、人に絶対しないことや、友だちや周囲の人に『恕』を心がけて接するようにしましょうと語りかけられました。

今年の玉中人権宣言は、「**feeling** ～相手の気持ちを考えて～」

地域の力に感謝!!

今年もあとわずかになりましたが、年間を通じて学校支援ボランティアの方々に、大変お世話になりました。読書、お花、学習支援、環境美化など、多くの方々が玉中学校のために、生徒のために、お時間と労力を分けてくださり、学校の運営がより向上するように支えてくださっています。

『学校の先生に任せておけばよい』ではなく、『積極的に学校に関わる』地域の方々によって、より地域と学校の結びつきが強まっているように思います。本当にありがとうございます。

また、裏面にボランティア募集のチラシを載せていますので、関心のある方はご連絡ください。

今年もいろいろとお世話になりました。皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします
来年も中学校の教育活動にご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします

玉中学校 職員一同



